

平成31年 2月1日発行 第11号

学校教育目標「認めあう」

●志 抱いて 学びあい ●豊かな心で 思いあい ●元気にスポーツ 鍛えあい



二中だより

松伏町立松伏第二中学校

〒343-0115 北葛飾郡松伏町上赤岩 711

TEL 992-0051

<http://matsubushi.ed.jp/matu2tyu/>

発行責任者 校長 長井 勝利



新潟県湯沢町での初めてのスキー教室

校長 長井 勝利

もうすぐ立春を迎えますが、厳しい寒さが続いています。身体も気持ちも縮こまってしまうような寒さです。1年の中で、今が寒さの底かもしれません。秋の終わりにパンジーを植えたのですが、この寒さで毎朝凍って萎れています。昼間の暖かさで少し元気になるのですが、また次の日には凍ってしまいます。それでも花を付けて少しずつ成長していくパンジーの姿に、自分も元気を出してしっかりしなくては、という気持ちにさせられます。チューリップも芽を出してきました。なかなか気づきませんが、寒さの中にも春がほんの少し混じってきているのかもしれません。

さて、第1学年は、1月17日（木）から19日（土）までの2泊3日で、新潟県湯沢町へスキー教室に行っていました。3日間の天候は、2日目だけやや強い風雪となり、時間によってはリフトが止まることもありました。初日と3日目は穏やかな天気にも恵まれ、初心者でも行くことができる山頂から、越後三山、魚沼平野、谷川連峰などが一望できる湯沢ならではの素晴らしい景色を堪能することができました。

ところで、現地での開校式には、わざわざ松伏町の教育長にお越しいただきました。佐藤哲士教育長からは、ご挨拶の中で、松伏町と災害協定を結んでいる湯沢町から生徒全員への魚沼産のコシヒカリのプレゼントの紹介がありました。そして、「がんばってスキーを上達させてください」と、生徒へ励ましのお言葉も頂戴いたしました。また、新潟の新聞社が、災害協定を結んだ松伏町の中学生が湯沢にやってきましたということで、本校の様子を取材に来てくれました。2月には、この様子が新潟の新聞に載るそうです。

本校が湯沢でスキー教室を行うのは、今回が初めてです。湯沢で良かった点は、まず、お水がすごくおいしいということです。そして、宿のご飯も魚沼産コシヒカリで、本当においしかったです。生徒たちはよく水を飲み、ご飯もたくさんおかわりしていました。また、湯沢は、山道を通らずに高速道路を降りてすぐスキー場があるので、バス酔いでつらい思いをする生徒はほとんど出ませんでした。さらに湯沢は、新幹線で大宮から短時間で行き来できることが、大きなメリットです。スキー教室を実施する時期は、世の中のインフルエンザの流行する時期と重なるので、どうしても現地でインフルエンザを発症してしまう生徒が出てしまいます。今回も数名の生徒が途中で帰りました。この場合、保護者に現地まで迎えに来ていただくのですが、今年は湯沢だったので、新幹線を使って短時間で迎えに来ていただくことができました。

スキー教室中の生徒たちの様子ですが、とてもよくがんばっていました。印象に残ったことは、先生から指示をすべてもらうのではなく、自分たちの力で会議や集会を運営していたことです。夜の係別会議では、生徒の司会進行で、どんどん挙手をして反省を述べる生徒の姿がありました。本校は「言語活動を通じた表現力の育成」に取り組んでいますが、それが形になっている場面だと感じました。1学年の保護者の皆様には、車でのご送迎を控えていただくなど、大変お世話になりました。ありがとうございました。

3年生は、インフルエンザの流行する中、のべ145人の生徒が一人の体調不良者も出さずに、1月22日からの埼玉県私立高校推薦入試を無事受験し終えました。3年生のお子さまをおもちのご家庭では、今がきっと一番大切で大変な時期かと存じます。3年生の生徒が、これからは体調を崩すことなく、最後まで実力が存分に発揮できますよう祈っております。

スキー教室 (1/17~19)



2月の主な行事

1金	火曜日日課 新入生説明会 あいさつ運動1-2
2土	
3日	第3回資源回収日
4月	あいさつ運動1-2
5火	スクールカウンセラー来校日
6水	集金袋配布 あいさつ運動1-3
7木	集金日
8金	あいさつ運動1-3
9土	
10日	第3回資源回収日予備日
11月	建国記念の日
12火	スクールカウンセラー来校日
13水	1・2年学年末テスト2週間前
14木	月曜日日課 3年学年末テスト 1・2年学力検査 支援学級なかよし交流会
15金	3年学年末テスト
16土	
17日	
18月	公立入試出願 (3年生4校時より授業)
19火	公立入試出願 スクールカウンセラー来校日
20水	専門委員会 あいさつ運動1-3
21木	公立入試志願先変更
22金	公立入試志願先変更
23土	
24日	諸活動停止
25月	あいさつ運動1-4
26火	金曜日日課 ふれあいデー
27水	ステップアップの日 あいさつ運動1-4
28木	公立入試学力検査 1・2年学年末テスト PTA一人一役体育館恐拭き16:00

部活動終了17:00 完全下校17:15

学校評価の結果について御報告します。

本校では、学校関係者評価（表右側）を学校評議員様をお願いしております。

様式5					
松伏町学校評価システム					
学校自己評価及び学校関係者評価委員評価				学校名	松伏町立松伏第二中学校
				実施日	平成31年1月15日
<p>・「学校自己評価」及び「学校関係者評価委員評価」の欄には、4～1（平均点）を記入してください。</p> <p>・「学校自己評価についての評価の説明及び改善策等」の欄には、その評価に至った理由及び学校自己評価の結果を学校がどのように受け止めているかを記入してください。</p>					
NO	評価項目	学校自己評価	学校自己評価についての評価の説明及び改善策等	学校関係者評価委員評価	学校関係者評価委員会の意見等
1	学校は、特色ある学校づくりに取り組んでいる。	3.8	校長は、職員会議等で特色ある学校づくりを目指す経営ビジョンを示し、めざす学校像を「活力があり、地域に信頼される学校」、めざす生徒像を「素直で優しく、目標達成へねばり強く取り組む生徒」として全職員でその達成へ向けて取り組んでいる。学校だより等を通して家庭や地域に情報を提供し、保護者・地域住民・関係諸機関等、多くの人が集まる行事等で説明している。特に年度当初の保護者会では丁寧に説明をしている。本校の特色を明確にする取組をより具体的に示し、説明する機会を増やしていく。	3.9	<ul style="list-style-type: none"> ・体育祭や合唱祭等の行事に、職員も生徒も一丸となって取り組んでいる様子が見られる。 ・学校運営は教職員、生徒が一体となって形成すべきものである。学校掲示版に生徒が参加したことは素晴らしい。今後も続けてほしい。 ・重点課題を全職員で共有し、できることから着実に取り組みを進めている。
2	学校は、積極的に生徒指導に取り組んでいる。	3.6	「いじめ・非行防止ネットワーク会議」を編成するなど、生徒指導主任を中心に、家庭や地域、関係機関と連携を図りながら積極的に生徒指導に取り組んでいる。校内では生徒指導委員会を週1回開き、組織として教職員全体で情報を共有し、連携を図っている。「共通理解」「共通行動」を合言葉としている。保護者の価値観が変わってきていて、個別に丁寧に連絡を取り、協力を得ている。保護者や地域の理解を十分に得ながら継続していいことが重要であると考えている。	3.9	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒とのコミュニケーションも良好で、学校便り等を地域にも発信している。 ・非行防止ネットワーク会議に参加しているが、今後は生徒が参加し意見を聞きたいと思っているのでご検討願います。 ・体育祭やしらすぎ祭等の行事の成功に成果が表れている。
3	学校は学校教育目標の実現に取り組んでいる。	3.8	教育部で定期的に確認し、適正に授業確保を行っている。教科等の指導の重点は、年度当初に「シラバス」によって生徒・保護者に周知している。「教育活動の反省」により、指導の重点について振り返り、校務分掌活動を活性化させ、教育活動の検証を通じて改善工夫ができていく。今後とも指導法の工夫は十分か、教員一人一人が真摯に意識していくことが重要である。	3.9	<ul style="list-style-type: none"> ・「教育活動の反省」により、指導の重点について振り返り、校務分掌活動を活性化させ、教育活動の検証を通じて改善工夫ができていく。今後とも指導法の工夫は十分か、教員一人一人が真摯に意識していくことが重要である。 ・学校教育目標「認め合う」実現へ向けて、知・徳・体のバランスのとれた教育活動を行っている。 ・学校便りは必ず校長先生のお話がありとても良いと思う。
4	学校は、学力向上に取り組んでいる。	3.5	ベース学習において、毎日10分間、計算の基礎基本の定着を図る等、基礎基本の習得に力を入れてきた。練習問題を授業中に意図的に行うなど、繰り返しの指導を意識して今後も取り組む。家庭学習の生徒の取組方は二極化しているため、より個に応じた指導体制を構築していく。定期試験前にはステップアップの日を設定して、試験範囲について個別に質問できる時間をつくっている。また、夏休みには補習を行っている。それぞれの取組の効果について検証し、改善していく。	3.8	<ul style="list-style-type: none"> ・プリント等を生徒が自主的に取り組めるよう工夫している。 ・夏休みに補習を行っているとのこと、先生方には激務の中大変ご苦労様でした。これからもよろしく願います。 ・課題意識を持って、継続的な学力向上に取り組んでいる様子がうかがえる。 ・各学年に対応していると思う。
5	学校は豊かな心を育む授業に取り組んでいる。	3.6	平成29・30年度松伏町研究委嘱校として「特別の教科 道徳」の研究を進めている。「考え、議論する道徳の授業」を進めていく中で、自らの考えを表現し、他者の意見を傾聴できる寛容な心を育てていく。研修の成果を11月に町の全職員に発表した。担任だけでなく、学年の職員がローテーションで授業を担当するなど、全職員で取り組んでいる。	3.9	<ul style="list-style-type: none"> ・研究校として積極的に取り組み、また、地域にも開放した。 ・研究委嘱の発表会に参加して、大変勉強になりました。 ・研究発表会の内容は素晴らしい。質の高い道徳教育が行われている。
6	学校は、「規律ある態度」の育成に取り組んでいる。	3.5	あいさつは生徒自身が自らの「良いところ」として誇りが持てるように指導している。言葉遣いについては教職員の率先垂範のもと、悪いのある人間関係づくりに欠かせないものとして引き続き指導していく。規律ある態度については、職員は一生懸命取り組んでいる。経験年数にかかわらず、同じように指導できるよう協働体制を整えていく。指導のチャンスを逃さないように、今後もアンテナを高くしていく。	3.8	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒が先生を信頼している様子が見受けられる。 ・挨拶は人と人との絆の第一歩だと思います。大人も子供も気軽に挨拶できる社会になるように私も努力します。 ・生徒の通学風景や学校訪問の様子から、昨年度よりも更に落ち着いたと感じた。校長のリダーシップの下、教職員が組織的に指導している成果だと思う。 ・挨拶は先生をはじめ生徒もよい。
7	学校は、児童生徒一人一人を大切にしている。	3.7	悩みや相談に適切に応え、生徒の良さをクラス・学年に伝えることができていく。「よさ・とりえ」の木の取組を活性化し、教師と生徒、生徒と生徒の認め合う関係を深めていく。また、「生活アンケート」にあがった悩みに適宜対応し、家庭との連携を深めていく。学校行事では縦割り活動（カラー活動）により上級生の活躍の場があり、一人一人が生きて活動している。	3.9	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒が先生を信頼している様子が見受けられる。 ・数年前、学級新聞に放課後一人の生徒が清掃している記事を担当の先生が取り上げていました。人は褒めると成長するといわれています。ほほえましい記事でした。 ・体育祭やしらすぎ祭等の行事の様子から、生徒と先生の良好な関係が伺える。 ・家庭にもよく連絡を入れて必ず気にかけている。

8	学校は、「健康・体力」の目標達成に取り組んでいる。	3.6	体力テストで明らかになった本校全体の課題は、持久力と柔軟性である。毎回の体育の授業で5分間走を継続して行うことで体力がついており、運動量は確保できている。生徒が目標値を意識して毎時間の授業に取り組めるよう、指導の工夫・改善を図っていく。体育科より全教員に具体的な目標・数値を提示し、部活動等、学校全体として協力体制を構築していく。特に冬場の運動量確保が必要である。	3.8	・運動部の活動が活発。 ・部活動等、学校全体として協力体制を構築していくとともに、特に冬場の運動量維持のため、一層検討してほしい。 ・体育祭や部活動の結果から、日ごろから着実に取り組まれている成果が伺える。
9	学校は、学ぶ環境づくりに取り組んでいる。	3.5	大規模改修後、きれいな校舎を維持するべく生徒は自分の役割を果たし、清掃に取り組んでいる。今後は質の向上を図っていく。緑化の面で、「花が迎える学校」を意識して整美を進めている。生徒の正しい言葉遣いについては、教員が常に意識をして指導を進めていく必要がある。	3.8	・生徒と先生が、仲が良い中にも規律のある雰囲気がある。 ・大規模改修後は特にきれいな校舎を維持している。生徒は自分の役割を果たし、清掃に取り組んでいる。 ・大規模改修後もきれいな校舎が維持されている。 ・教師が率先して行っている。
10	学校は安心・安全な教育環境づくりに努めている。	3.8	月に一度安全点検を行い、施設の瑕疵が発見され次第、事務主任を中心に速やかに修繕を行っている。災害時・避難時の対応、教員間の連携や誘導体制、不審者対策について、今後もより工夫を図り、組織的に対応していく。訓練のための訓練にならないよう実施方法について改善をしていく。	3.9	・通学路や校門周辺を先生方が整備している。 ・月一度の安全点検を行い、瑕疵が発見され次第事務主任を中心に速やかに修繕を行っているとのこと、今後もよろしく願います。 ・月に一度、組織的に安全点検していることは評価に値する。 ・常々感心しています。
11	学校は開かれた学校づくりを目指し、家庭・地域社会に積極的に情報提供を行っている。	3.7	HP内のツイッターの更新を組織的に行うことができた。個人情報の流失が懸念されることから画像による発信はしないこととした。今年度から新たに部活動の方針・月予定を掲載した。学校だよりの関係機関での掲示や自治会への回覧等、今後も継続していく。学校に寄せられた連絡に対してどのように対処するか学校だよりに明示し、地域に周知を図った。	3.9	・学校便り毎月楽しみにしています。今後とも地域に根ざした中学校となるよう頑張ってください。 ・ツイッターを利用するなど、学校情報発信への課題意識が感じられる。 ・よく対策されている。
12	学校は、家庭・地域社会と連携協力し、問題解決に取り組んでいる。	3.7	保健だより等により生活習慣の改善・確立について啓発を行っている。特に虫歯治療について機会をもらえて啓発した。生徒指導上の問題については家庭・地域・社会と連携・協力し、解決を図っている。町や青少年健全育成協議会と連携した防犯/ハロー等により安全のための連携・協力が図られている。いじめ・不登校について、教育委員会の指導の下、関係諸機関と連携し、改善に努めている。	3.9	・民生児童委員、主任児童委員に対して十分な情報交換が行われている。 ・いじめ、不登校について、教育委員会の指導の下関係機関と連携を密にして今後とも改善に努めてください。 ・地域の方々からの声を積極的に取り上げ、生徒の安心・安全の確保に努めている。 ・学童連や青少年健全育成協議会、教育委員会等の機関と連携を図りながら、問題解決及び防止に取り組んでいる。

町内書き初め審査会結果 (H31.1.17)



特選 (県展へ出品)

3年 益子 菜生さん

金賞

3年 横田 夢乃さん 内山 百華さん 飯島 想 さん
 2年 佐藤 若奈さん 山崎 友里さん 石塚 涼平さん 城戸 優花さん
 1年 佐野 眞優さん 吉田 望乃さん 阿佐美海怜さん 清水百合子さん
 秦野 由梨さん 荒川 麦 さん

銀賞

3年 毛塚 悠斗さん 鈴木 夕媛さん 小林 美侑さん 武富 藍美さん
 柴垣 万希さん 沼口日向子さん
 2年 川野 琳花さん 青木映里香さん 兼平 愛莉さん 生方 彩夏さん
 鈴木 星奈さん 柴田 風乃さん
 1年 土田 結菜さん 三橋 里奈さん 滝沢 栞奈さん 手嶋 美空さん

銅賞

3年 小宮 美桜さん 曾根 茉鈴さん 滝沢 春花さん 伊藤 藍 さん 白井 愛梨さん
 2年 上竹 未遥さん 高橋 由芽さん 藤田 妃依さん 坂本悠太郎さん 水本 奈美さん
 1年 厚川陽南乃さん 菅 龍成さん 山崎 真実さん 浅見 陽菜さん 瀬戸山真優さん